

## 平成31年度 江南区組織目標

組織名	江南区	区長	江南区長 米山 弘一
組織の目的・方向性	都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の皆さんの安心安全で健康な生活を守ることで「笑顔あふれる江南区」を実現します。		

## 江南区組織目標

<p>江南区の目的・方向性を実現するため、3つの視点により取組みを進めます。</p> <p>1つ目は「磨く」です。地域が持つ宝を磨いて可能性を引き出し、まちの活力向上につなげます。2つ目は「活かす」です。地域資源を活かし、まちの魅力を高めます。3つ目は「守る」です。区民の皆様の安心安全で健康な生活を守ります。</p> <p>この視点のもと、今年度は、次の5つの目標に重点的に取り組めます。</p> <p>重点目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の個性的な資源を活用し、活力と魅力にあふれた賑わいのあるまちなかの創出と、観光資源の発掘、深掘りで地域の魅力を高め、交流人口の拡大を目指します。 【磨く】</li> <li>2 農業の6次産業化と農商工連携を推進し、地域特産品の育成により収益性の高い農業経営の実現を目指すとともに、江南区親善大使キャラクターも活用しながら、江南区の知名度アップを図ります。【磨く】</li> <li>3 区ビジョンまちづくり計画の着実な推進を図ります。【活かす】</li> <li>4 切れ目のない子育て支援の充実を図り、子どもたちが健やかに育つまちを実現します。【守る】</li> <li>5 子どもや高齢者をはじめとして、区民が安心して暮らせる環境づくりを進めます。【守る】</li> </ol>
---

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

## 評価

	重点目標の達成状況	目標数	5	達成数	4
取組結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 亀田三・九の市と商店街が連携して継続事業を実施するとともに、商店街の新たなイベントを実施し、賑わいの創出を図りました。また、既存事業のほか袋津地区のまち歩きや江南区の「際（きわ）」をめぐるツアーなどを実施し、新たな魅力と楽しみ方を提案して交流人口の拡大に努めました。</li> <li>2 地域特産品である「梅」を使った新たな加工品の開発を支援し、産地の活性化に努めました。また、江南区親善大使キャラクターを活用しながら、江南区の特産農産物の収穫体験やフォトコンテスト、直売所スタンプラリーなど、市民が「農」に親しむ機会を提供し、農産品のPRと農業への理解を図りました。</li> </ol>				

	<p>3 「江南区まちづくり協議会」と「雇用創出」「居住促進」「交通環境」の視点で、江南区のまちづくりについて情報共有を図るとともに、これまで協議会が調査・分析した区の強み・優位性、江南駅の必要性などを発信するためのリーフレットを作成しました。また、急速に進む人口減少に対応するため、各地域の現状や課題の把握、今後の取り組みについて、各コミュニティ協議会と共有するとともに、ワークショップの実施につなげました。</p> <p>4 母子健康手帳交付、新生児訪問に加え股関節検診でも周知を行うなど、支援が必要な時期に繰り返し周知することで、「妊娠・子育てほっとステーション」の認知度を高め、育児不安等の軽減を図りました。また、区民福祉大会の講演会及びパネルディスカッションを通じて、地域全体で子育てを見守り、ささえあうことの必要性を考える機会とし、その趣旨に賛同する人に「こども・子育て応援団バッジ」を配付しました。バッジ所持者の交流会を開催し、地域の中での子育てへの関わり方を考える場としました。</p> <p>5 子どもの見守り活動や高齢者に関する特殊詐欺防止について、区役所だよりを活用した意識啓発を4回実施しました。 また、交通安全教室については、新型コロナウイルスの感染予防のため保育園2か所において中止になり、目標未達成となったものの、そのほかの80回は関係団体と連携しながら実施しました。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の方向性</p>	<p>1 高齢化が進行するなか、身近な商店街や交流の場でもある亀田三・九の市の活性化は重要であり、賑わい創出のための取り組みを継続します。あわせて、地域に埋もれた資源を新たな魅力として発信し、交流人口の拡大に向けて取り組みます。</p> <p>2 江南区特産の「梅」をはじめとした農産物を最大限に生かすため、農産物加工品の開発と販売の支援を継続するなど、産地の活性化を進めるとともに、都市近郊農業の特徴を生かしながら、引き続き消費者が「農」に親しめる機会を提供し、地元生産者や農産物への理解と知名度の向上を図ります。</p> <p>3 「江南区まちづくり協議会」から市長に対して提出された活力ある新潟市の実現に向けた提言書を踏まえ、次回の市街化区域編入を見据えた計画的なまちづくりの方向性を整理します。あわせて、ワークショップで整理した地域主体の取り組みを支援する新たな枠組みを活用しながら、地域・行政が協働で地域課題の解決に取り組みます。</p> <p>4 「妊娠・子育てホットステーション」については、今後も母子健康手帳にわかりやすく掲載するなど、身近な相談先としての認知度を高めることで、切れ目のない子育て支援の充実を図るとともに、交流会を通じて、子育てを応援したい人と応援を必要とする人のネットワークを構築し、子どもたちが健やかに育つまちを実現します。</p> <p>5 子どもの見守り活動や高齢者に関する特殊詐欺防止、及び交通安全の一層の推進について、関係機関や関係団体と連携しながら、引き続き取り組みを進めていきます。</p>